



小田原福祉会の外国人 介護人材育成スキーム

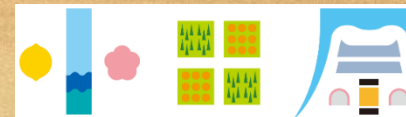
社会福祉法人 小田原福祉会

特別養護老人ホーム潤生園

施設長 井口健一郎

小田原市 概要

令和6年1月



- 人口 186,326人
- 高齢化率 30.53 %

ACCESS

【東京から】

約35分
(東海道新幹線)

東京駅

小田原駅

約70分
(東海道本線)

東京IC

小田原東IC

約60分
(東名高速道路・
小田原厚木道路)

【名古屋から】

約70分

名古屋駅

小田原駅

(東海道新幹線)

【大阪から】

約140分

新大阪駅

小田原駅

(東海道新幹線)

市のシンボル

—市章—



—市の花—



うめ

—市の木—



くろまつ

—市の鳥—



コアジサシ

—市の魚—



メダカ

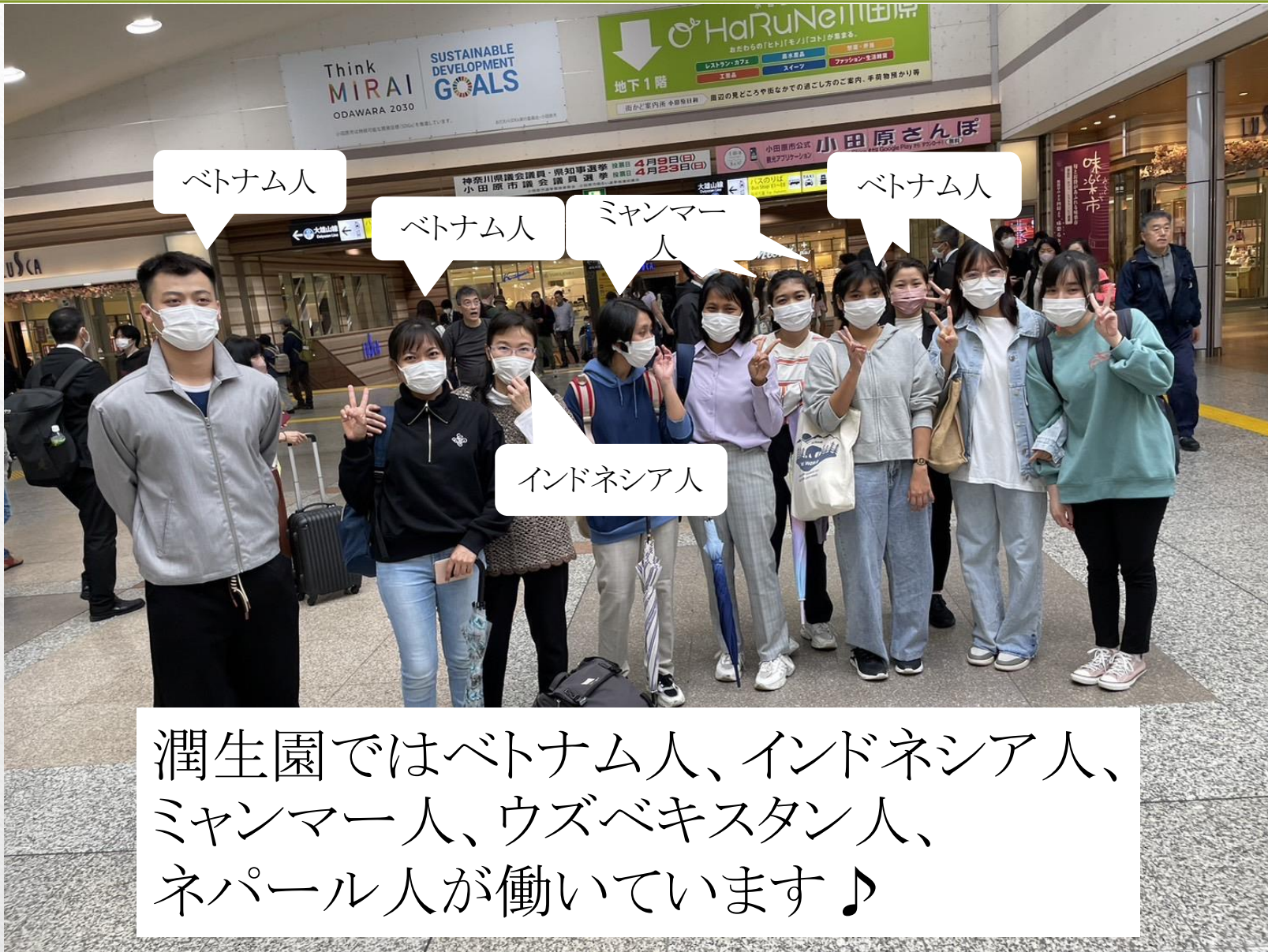
—市の魚—



アジ

神奈川県

小田原市



QMSとしての育成フレームワーク



現場でのOJT



個別指導を行うとともに指導員はこの時期、月に2回進捗状況の確認、課題の共有、教育方針の確認を行った

スタンダードの教育 育成システム

Step 1 Off- JT として

- ・ 介護 未経験者は介護職員初任者研修を受講。新卒の場合は、現場体験などを通して2ヶ月間の研修を実施。

Step2 基礎介護技術 知識の確認

- ・ 基礎的な介護の考え方について“母国語”で学んでもらいます。用いる教材は可能な限り母国語で準備する。まずは日本の介護についての考え方を理解してもらえるように工夫をしている

Step3 OJT体制の確立

- ・ 教育担当者（プリセプター）の選定は人柄がよく、話しやすい人材としました。外国人材の受け入れ人数、受け入れ部門が決まった段階で選任する。

異文化コンピテンシーを高める

異文化コンピテンシーとは 文化の違いを理解し、感情的にならず、 適正な行動を起こす能力です。

- ①は英語のような言語能力
- ②その地域に対する知識
- ③価値観の違いに気がつく

図 新人職員のモチベーショングラフ

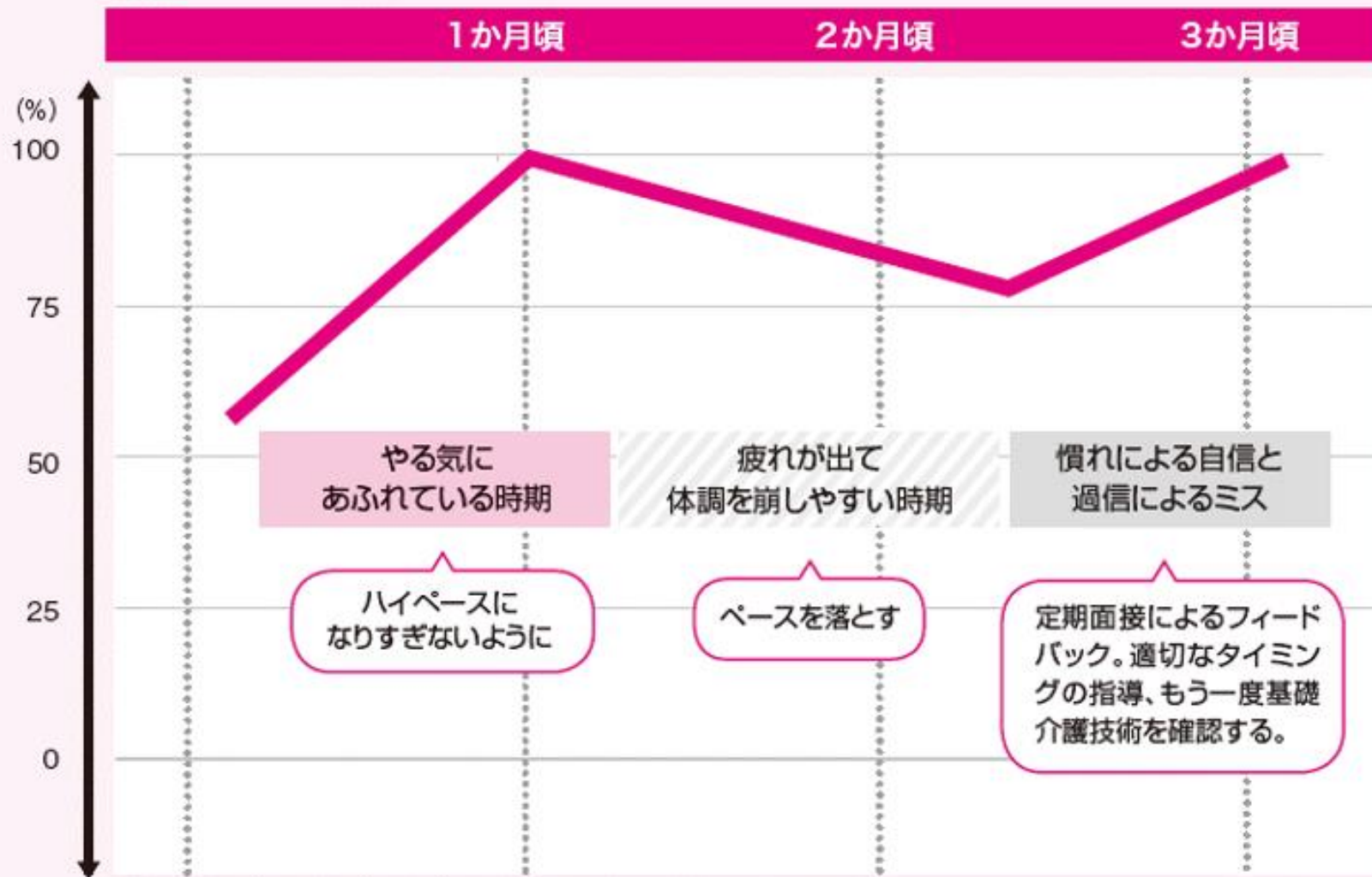
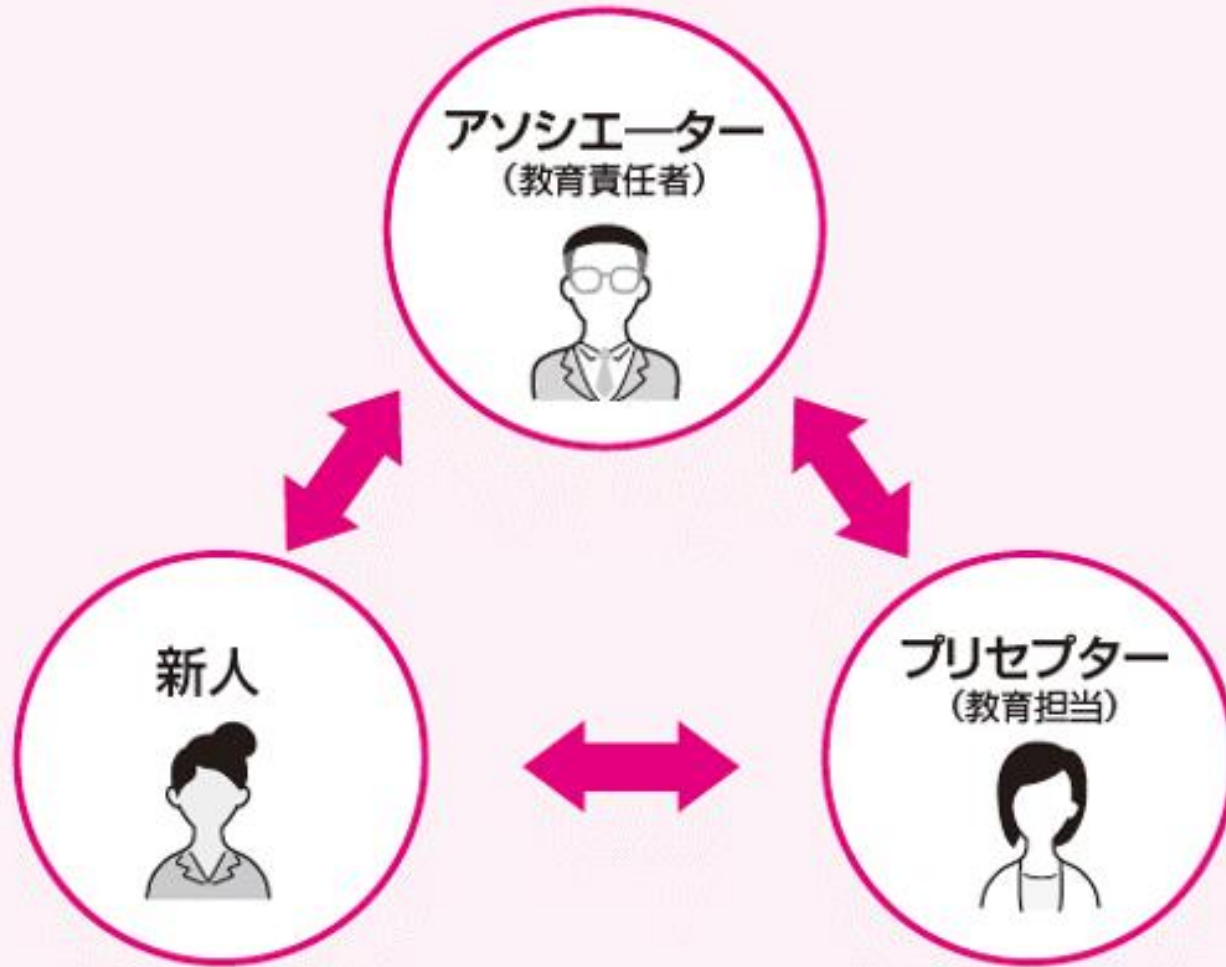


図1. 新人職員のモチベーショングラフ

出典：中央法規出版『おはよう21 2019年10月増刊号』より転載



外国人介護職員の6か月間のステップ

1か月目

- ①介護の基本を母国語で理解
- ②生活を成り立たせる。

2か月目

介護の基本的技術をOFF-Jtも交えながら習得する（初任者研修等も受講）

3か月目

施設、業務に馴染む（この段階で、本人たちと一緒に目標設定をする）

4か月目

地域の日本語サークルや母国人サークルなどと交流



5か月目

技術評価を行い、日勤を仕上げる

※技能実習生の場合、夜勤は初級合格後



申し送り ①聞く ②要約し、指導員に伝える ③記録する

指導員が2週間に1度集まり、進捗確認を行う。
（習熟度、課題共有、次のステップ）



母国語で介護の頭を作る

にほんごをまなぼう

～日本の介護を学び、現場で働く外国人のためのWebサイト～

ユーザIDをブラウザに保存する

[ユーザIDを忘れてしまった方はこちら](#)
[お試しログイン](#)

- はじめての方は[こちら](#)
- [管理者ログイン](#)
- [管理者のはじめての方はこちら](#)

にほんごをまなぼう

～日本の介護を学び、現場で働く

外国人のためのWebサイト～

「にほんごをまなぼう」は、日本の介護を学び、現場で働く外国人、そして日本の介護を伝えるための総合プラットフォームとして、日本語能力の向上、介護現場で必要とされるスキルの習得をしっかりとサポートしていきます。学習において高い効果を発揮するためには、何より学習者が自立的に取り組むことが不可欠です。その環境を提供するのが「にほんごをまなぼう」です。日本語能力(N3レベル)や基礎的な介護技能を身につけることを目的としています。また、各種試験対策や指導者向けコンテンツ、更にはSNSによる情報共有、ユーザー同士のコミュニケーション(つながり)の場を提供します。

www.google.comを待機して



潤生園が考えるステップ

- ① 介護の基本を母国語で理解
- ② まずは、生活を成り立たせる
- ③ 施設、業務に馴染む
(この段階で、本人たちと一緒に目標設定をする)
- ④ 介護の基本的技術（初任者研修等）を受講する
- ⑤ 地域の日本語サークルや母国人サークルなどと交流する



言葉が通じないことによるストレス

- 言葉が通じない。生活でトラブルが多い。
- その外国人をひとりで面倒見る・・・

➡ 指導員を孤立させないように。

※受入れは、施設の人材育成マネジメント力が問われると思います。
現場のOJT指導員も、生活相談員も兼務の中で、人材育成をします。
失敗すると有能な職員まで離職するリスクも孕んでいます。

実際の活躍事例（×ICT活用）



Nguyen Ti Nhu グエン ティ トー ニュー さん
ベトナム出身

参考動画（操作スピードにご注目ください）



参考動画（慣れた手つきで操作しています）